【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成17年5月26日(2005.5.26)

【公開番号】特開2000-66312(P2000-66312A)
【公開日】平成12年3月3日(2000.3.3)
【出願番号】特願平11-140325
【国際特許分類第７版】
　Ｇ０３Ｂ　27/52
　Ｇ０３Ｂ　27/46
　Ｈ０４Ｎ　 1/00
【ＦＩ】
　Ｇ０３Ｂ　27/52　　Ａ
　Ｇ０３Ｂ　27/46
　Ｈ０４Ｎ　 1/00　　Ｇ

【手続補正書】
【提出日】平成16年8月5日(2004.8.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２３】
　キャリア３０は、例えば２４枚取りの１３５サイズのフィルムや新写真システムフィルム（ＡＰＳのカートリッジ）等の、長尺なフィルムに対応する各種専用のキャリアが用意されており、図２（Ａ）に示されるように、所定の読み取り位置にフィルムＦを保持しつつ、ＣＣＤセンサ３４のラインＣＣＤセンサの延在方向（主走査方向）と直交する副走査方向に、フィルムＦの長手方向を一致して搬送する、読み取り位置を副走査方向に挟んで配置される搬送ローラ対３０ａおよび３０ｂと、フィルムＦの投影光を所定のスリット状に規制する、読み取り位置に対応して位置する主走査方向に延在するスリット２９ａを有するマスク２９、更に、磁気読取書込装置３１とを有する。
　フィルムＦはこのキャリア３０によって保持されて副走査方向に搬送されつつこのフィルムＦには読み取り光が入射される。これにより、フィルムＦが主走査方向に延在するスリット２９ａによって２次元的にスリット走査され、フィルムＦに撮影された各コマの画像が読み取られる。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４９】
　新写真システムＡＰＳの場合、図３に示される新写真システムＡＰＳ対応フィルムＦの領域Ｓ２に磁気記録層が形成されており、撮影情報を記録することができるため、人工衛星を用いたＧＰＳ（Global Positioning System)を利用し、さらに方向探知機用方位指示器を付加した新写真システムＡＰＳ対応カメラで撮影すると、撮影した緯度、経度および高度さらには、水平面および垂直面に関する撮影方位角が記録される他、撮影時の撮影倍率も記録することができる。この記録された情報は、スキャナ１２のキャリア３０に設けられている磁気読取書込装置３１で読み込まれ、スキャナ１２から画像データと別の経路で付加情報取得部６２へ送られ、撮影位置からなる第１のデータ構成、撮影位置と撮影

方位からなる第２のデータ構成、撮影位置と撮影倍率からなる第３のデータ構成、および撮影位置と撮影方位と撮影倍率からなる第４のデータ構成等のいずれか一つの構成のデータよりなる、撮影画像に関連づけて取得される撮影情報を取得する。

【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００７１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００７１】

一方、本発明の第２実施形態においては、付加情報選択部６２ａでは、取得した撮影位置、撮影方位および撮影倍率の撮影情報に基づいてデータベース部６２ｂにある地図データベースを参照し、必要に応じて、地図データベースを参照して作られた３次元ＣＧ画像と撮影画像とのパターンマッチングを行ない、撮影画像内の被写体の特定を行う。さらに、特定した被写体に関する文字データや文書データさらには画像データをデータベース部６２ｂから検索、選択する。文字データや文書データは、百科事典等のデータベースから、画像データは予め撮影された著名な山などの撮影画像データベースの中から、検索し選択する。